

日本共産党杉並区議会議員

# くすやま美紀(樟山みき)活動報告

2023. 9. 28 NO. 387

連絡先 荻窪5-15-19-704

☎ 080-5531-8236

区議会控室 ☎ 3312-2111 (内) 2319



↑ ホームページ

## 学校給食費無償化を含む補正予算 賛成多数で可決 10月から区立小中学校の給食費無償化が実現

令和5年度杉並区一般会計補正予算(第4号)に対する各会派の賛否

会派・人数	自無	共産	立憲	公明	無都	生ネ	維新	れ耕	安心	参政	革新	杉み	セン	緑グ	杉わ	共生	無	無杉
人数	10	6	6	6	4	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
賛否	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	欠	○	×	○	○	○	×	議長

賛否：○／賛成、×／反対、欠／欠席

※「れいわを耕す」会派は賛成1人、反対1人と賛否が分かれた。

《会派名・構成人数》

自無／自民党・無所属杉並区議団、共産／日本共産党杉並区議団、立憲／立憲民主党杉並区議団、公明／杉並区議会公明党、無都／無所属・都民ファーストの会、生ネ／区議会生活者ネットワーク、維新／杉並維新の会、れ耕／れいわを耕す、安心／安心・安全杉並の会、参政／参政党杉並、革新／都政を革新する会、杉み／杉並みらいの会、セン／杉並をセンタク致し候、緑グ／緑の党グリーンズジャパン、杉わ／杉並わくわく会議、共生／共に生きる杉並、無／無所属(堀部)、無杉/無所属杉並、議長は表決に加われないため空欄。

### 党区議団の提案が実現へ

学校給食は、国の「食育基本法」や「第4次食育推進基本計画」でも食育のなかでも重要な位置づけとなっており、義務教育課程での学校給食費は憲法26条に基づき無償とすべきです。

9月26日の第3回定例会本会議で、学校給食費の無償化の費用を含む補正予算が賛成多数で可決されました。

日本共産党区議団は再三に亘り、給食費の無償化を求めてきました。本来、国が進めるべきことではありますが、岸田政権が未だ踏み出さないなか、東京23区では、多くの区が独自に無償化方針を決定し、国策としても実施するよう迫っています。

### 自民、都ファなどが反対

補正予算の採決の結果は、賛成28名、反対17名でした。※議員定数48名のうち欠席2名と議長1名を除く45名が採決に参加(上表参照)。

### 早期に課題解消を

今回の給食費無償化の対象には、私立、都立学校に通う児童生徒は含まれていません。早急に区内すべての児童生徒を対象とするよう改正が必要です。また、区立小中学校の給食費は学校ごとの「私費会計」として扱われており、区の会計「公会計」とは別の取り扱いとなっています。透明性や公平性の向上のため、公会計化を進める必要がありますが、杉並区では前区政時代から進んでいません。党区議団は、補正予算の審議の中で、これら課題についても早急に改善するよう求めました。

学校給食費の無償化

9億4,449万円  
学務課

国による対策が講じられるまでの暫定的な措置として、学校給食の無償化を実施します。

対象	区立小・中・特別支援学校 64校 29,500人
実施時期	令和5年10月～6年3月

お困りごと・ご相談は、お気軽に上記連絡先まで、お電話ください

# 岸本区政のもとで生活保護行政が大きく前進 生活保護の扶養照会 申請者の同意を尊重

第3回定例会で、日本共産党区議団の和氣みき議員は、生活保護について一般質問を行いました。

## 低い日本の捕捉率

生活保護は、憲法25条が明記した国民の生存権をまもる『最後の砦』です。しかし、日本では、生活保護を利用する資格がある人のうち、実際に利用している人の割合―捕捉率（ほそくりつ）が約2割と、あまりに低いことが問題になっています。（ドイツは6割、イギリスは5〜6割、フランスが9割）

生活保護の申請をためらう要因の一つが、生活保護申請時に、福

祉事務所が親族に連絡し援助が可能などうか問い合わせる「扶養照会」です。国や都は、本人の同意が得られない場合は、無理な照会を行わない旨の通知を出していますが、杉並区は、他区と比べ実施率が異常に高いことが問題視されており（左上表）、党区議団は、申請者の同意なしに照会を行わないよう求めてきました。

## 扶養照会実施率が激減 「国民の権利」を明記

和氣議員の質問で、今年度から申請者の同意を得て照会を行うことにより、照会率が大幅に減ったことが明らかになりました。

また、岸本区長から「生活保護の申請は憲法に基づく国民の権利です」という記載を、区ホームページの生活保護の説明ページに明記した、と答弁がありました。

前区政のもとで前進がみられなかった生活保護行政ですが、岸本区政で大きく転換が図られたことを心から歓迎します。

杉並区福祉事務所（3事務所）扶養照会件数

年度	2020年度	2021年度	2023年度
新規保護開始世帯	659	679	296
扶養照会件数	624	545	82
実施率（%）	94.7%	80.3%	27.7%

※福祉事務所資料に基づき作成 2022年度は統計なし  
2023年度の統計は4月から8月末現在

### 生活保護

ツイート

シェアする 39

LINEで送る

生活保護の申請は憲法に基づく国民の権利です。

## 高齢者のインフルエンザ予防接種のお知らせ

杉並区は、9月末に、65歳以上の高齢者の方を対象に、インフルエンザ予防接種のお知らせを発送します。詳細は、区ホームページ（右2次元コード）をご覧ください。



■接種期間 10月1日（日）～6年1月31日（水）

■対象者 区内在住で次の①②のいずれかに該当する方

①12月31日時点で65歳以上（昭和34年1月1日以前の生まれ）②60～64歳で心臓・腎臓・呼吸器・免疫機能に障害がある身体障害者手帳1級相当（②に該当し接種を希望する方は、10月以降に障害者施策課障害福祉サービス係〈区役所東棟1階〉・保健センターに身体障害者手帳または医師の証明等を持参し予診票を受け取ってください）

■自己負担額 2500円（生活保護・中国残留邦人等の支援給付を受給中の方は費用免除あり）

■接種場所 東京23区・三鷹市・武蔵野市の契約医療機関／やむを得ない理由によりこれら以外の場所で接種を受ける場合は、接種前に「高齢者予防接種依頼書」（区ホームページ〈右2次元コード〉から取り出せます）を申請してください。



■問い合わせは、杉並保健所保健予防課 ☎3391-1025